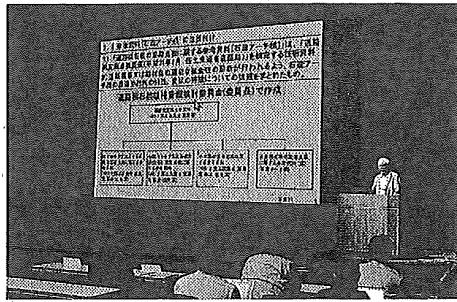


道路橋石橋の定期点検  
参考資料活用へ講習会

九州整備局

九州地方整備局は6日、「道路橋石橋の定期点検に関する講習会」を福岡市中央区の電気ビルみらいホー



ルで開いた。写真。会場とオンラインを併用し全国の道路管理者や建設コンサルタントの技術者ら約900人が参加。同局が3月に取りまとめた「道路橋石橋の定期点検に関する参考資料『石造アーチ橋』」の活用について理解を深めた。九州橋梁・構造工学研究会、建設コンサルタンツ協会（建コン協）九州支部の共催。

冒頭あいさつで九州整備局の三保木悦幸道路部長は「道路橋石橋は点検の具体的な考え方などが示されていないが自治体などからの要望を踏まえて参考資料を取りまとめた。ぜひ今後の点検の参考にしてもらいたい」と述べた。講演では、取りまとめに関わった道路橋石橋維持管理検討委員会委員長で熊本大学名誉教授の山尾敏孝氏が参考資料について説明。「参考資料を使って点検を実施しながら、変更した方が良いことなどが見つければ変更することが大事」と話した。

九州道路メンテナンスセンター長の猪狩名人氏は、石橋は前回点検との比較で形状の変化状況などを見る必要があることから3D計測などが効果的と報告。建コン協九州支部の藤本圭太郎氏は参考資料に基づいた定期点検の事例を紹介した。